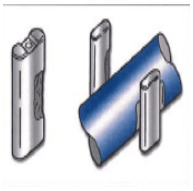
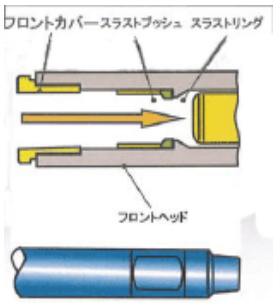
ロッドピンの点検



＊ロッドピンは(ピストンが打撃した)ロッドが飛び出さない様に止める部品です。

＊ロッドピンを抜いてバリ・カエリをグラインダで落とします。

打撃面の確認、ピストン

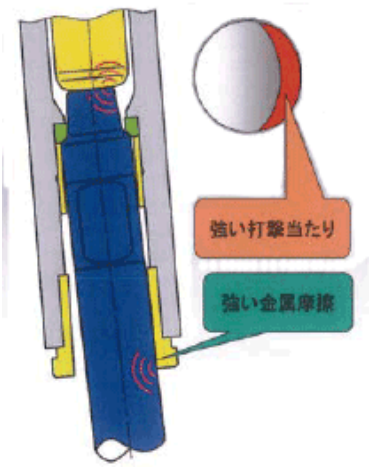


フロントカバー摩耗確認　1

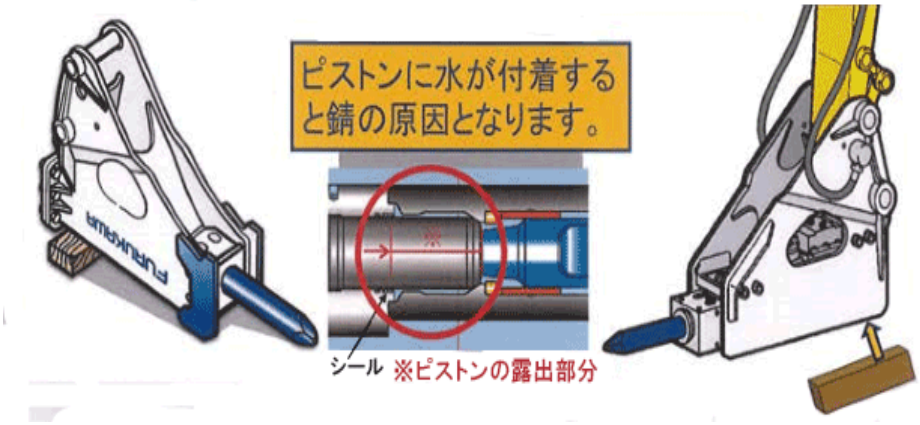
12トン―27トン＝3.5mm
30トン級以上＝4.5mm

12トン級以上の中型機にはフロントカバーの摩耗代を示す円周上のザグリがあります。

フロントカバー摩耗確認　2



短期保管

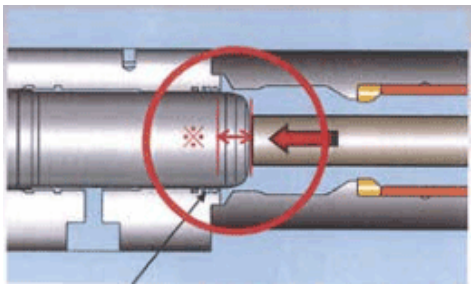


ブレーカ単体
＊横置き
＊トップ側を高く

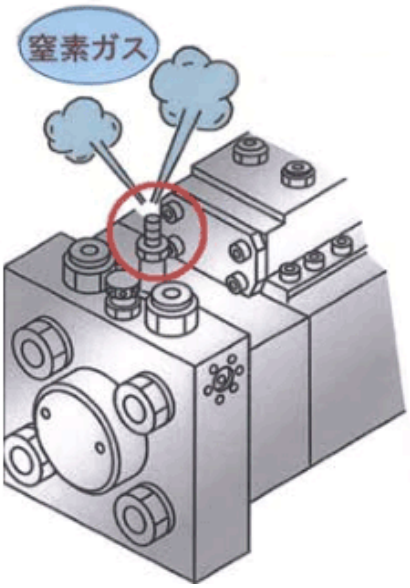
ショベル装着時
＊縦置き/横置き
＊トップ側を高く
＊ショベルメーカーの指示に従ってください。

長期・屋外保管

①窒素ガスを抜きチャージングバルブを外す
②ロッドを抜きピストンを奥まで押し込む
③ピストンにグリース等の防錆油を塗布

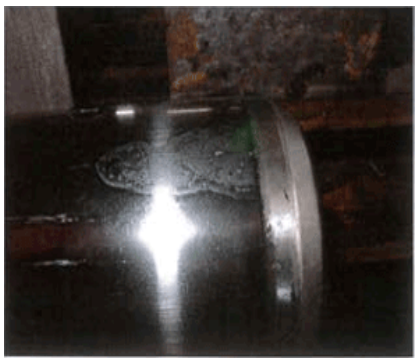


シール※ピストンの露出部分
・ピストンを錆から守る

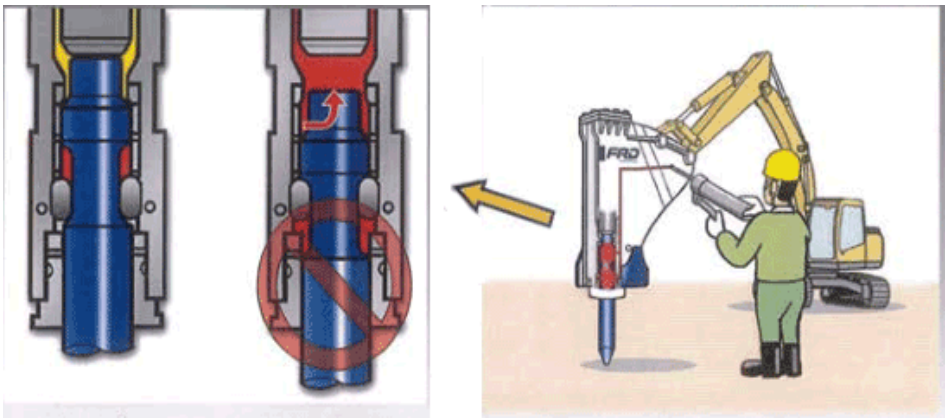


錆びたピストン

①錆がオイル漏れの原因となります。
②パフ掛けで修正してもオイル漏れは
③ピストン交換となります。

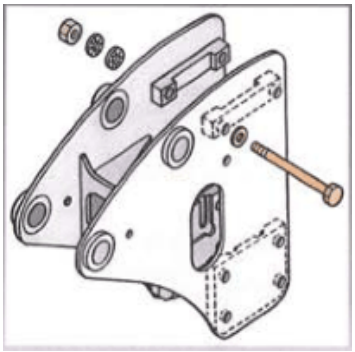


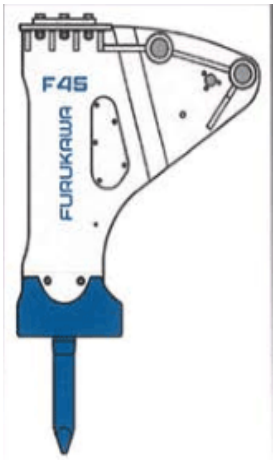
グリースアップ



＊ブレーカを立て地面に垂直に押し付けて行います。
＊ミニ：5～10ストローク
＊中型10～15ストローク。
＊ピストン打撃室にグリースを入れない。

ボルト・ナットのゆるみ確認





＊ブレーカ固定用ボルト・ナットは振動でゆるみやすい。
＊ブレーカ稼働から50時間/2週間が特に要注意です。
＊ゆるみはすぐに増し締めて下さい。